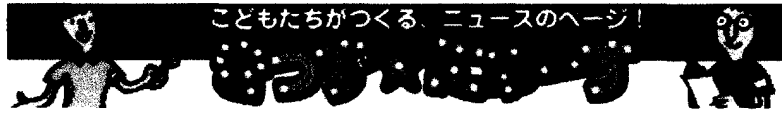




天気 辞書 地図 サイト案内 Top30 サイト内 WEB

検索



サイエンス

社会 | スポーツ | 経済 | 政治 | 国際 | サイエンス | 文化・芸能 | ENGLISH

サイエンス記事一覧 花おりおり

ニュース特集

asahi.comトップへ>>

| 住まい | 仕事・資格 | BOOK | マネー | 健康 | 愛車 | 教育 | ネット | オフタイム | 囲碁・将棋 | be | コラム |

home>サイエンス

## 小学生の10人に1人以上が「眠れない」 筑波大学調査

小学校4～6年の約10人に1人以上が「眠れない」「何をしても楽しくない」といった抑うつ傾向を示していることが、5都県の3300人以上の児童を対象にした筑波大学の調査で分かった。こうした多府県にまたがる大規模調査の報告はこれまでになかった。2日から都内で始まる第1回日本うつ病学会で発表される。

筑波大学の新井邦二郎教授と大学院生の佐藤寛さん(発達臨床心理学)が東京、神奈川、埼玉、茨城、宮崎の5都県の公立小学校に通う4～6年生計3324人を対象にアンケートを実施し、18の傾向について有無を尋ねた。

その結果、放置して悪化すれば、うつ病につながる可能性のある心の負担(抑うつ傾向)が男子の10%、女子の13.5%で一定の基準を超え、何らかの援助を必要とするレベルに達していた。

内訳を見ると、「よく眠れない」が16.8%あり、6人に1人の割合だった。以下、「やろうと思ったことがうまくできない」(15.5%)、「落ち込むと元氣になれない」(15%)、「何をしても楽しくない」(14.7%)、「たいくつ」(11.8%)が10%を超えた。このほか「ひとりぼっちの気がする」といった項目も女子では10.2%あった。

国内の調査では、一生の間にうつ病にかかる割合は15人に1人程度とされる。研究班によると、児童についてはこれまで、3.5%にうつ病性の障害があるという報告がある。

今回、個別の面談はしていないので、原因はわかっていないが、研究班は「喜びの感情や活動性は低いものの、悲哀感はそれほどでもないというのが特徴だ。うつ病にはなっていないが、何らかの支えを必要とするハイリスクの子どもがかなりいることを示している」と話している。

(07/02 11:53)

### 関連情報

医療・病気ニュース

### PR情報

NEC Celeron M 搭載ビジネスノートPC 92,800円(税別,送料込)!

### サイエンス記事一覧

- 妊娠初期の男児死産の比率、女兒の10倍に(07/02 13:59)
- 遺伝子治療の免疫不全症女児退院へ 北大病院(07/02 13:51)
- 小学生の10人に1人以上が「眠れない」 筑波大学調査(07/02 11:53)
- ケニアで小さな頭の原人化石を発見 100万年前暮らす(07/02 11:31)

タンス株券  
おはねて  
答える

### 新聞購読のご案内

朝日新聞社から データベースサービス  
CLUB A&A ケータイ向けサービス  
今日の朝刊・社説

広告特集 企画 朝日新聞社広告局

### 夏のスキンケア特集



おすすめ最新情報 一覧>>

- スタッフを募集します  
電子電波メディア本部
- 僕の人生、無駄がない!  
歌手・及川光博さん
- ギリシャ会心のゲーム  
スポバカ2004
- 夏休みのオススメはどこ?  
親子の体験談募集!

### 列島・選挙ニュース一覧

春夏連続の甲子園狙う鶴川が初戦突破

(浜口京子)代表3人との合宿で刺激

ソフトバンク、英系通信会社を買収へ

ブジョー307に本革仕様の限定車登場

不動産投信、高まる需要 個人投資家にマッチ